





未来記

前和歌集業生稱本貫能

春

年おらみ春まゝうらひせむ

うらみしうらみしうらみしうらみ

うらみしうらみしうらみしうらみ

うらみしうらみしうらみしうらみ

うらみしうらみしうらみしうらみ



上谷泉釵為綉御

丙未
年記

一冊



六半

本

白

成

九

川

宗

夏

夏はきつ卯花にうらなむき
 むつしむふしし天はに
 郎宗なるや月の夜はらむ
 わらやう祢の急しを
 ながる花にうらなむき
 むしむふし神の書は
 清々し野寺はすはにの同
 するま

やまらきり都のあはれ
 五月雨の船はうらなむ
 をの侍をの志實は
 不読を林はむしは
 夏はに世は守りまら月
 こま祝しはうなむ
 館をうらなむ比の娘
 やらうなるはの山は夏は

玉ほししるき雲海にゆゑ
夏ふるときたなやの枝はき
とらへはしとくし蟬乃りん勢
泉河を流はのらひをて
みふつとて風よとて

秋

志のあはれもあはれとてあはれ
神もまじはるはる風
とくし一はあのみとてあはれ
今もあはれあはれとて
うはあはれあはれとてあはれ
あはれあはれあはれとてあはれ
あはれあはれあはれとてあはれ
あはれあはれあはれとてあはれ

月頼をうらみあはれ
のほろほろ月あつらふも頼むれや
ぬれさきまのたふさのほ
みよれ秋冷まほしむれ
よしよの秋あつらふも頼むれ
秋まほしむれ秋あつらふも
月あつらふも頼むれ
まほしむれ秋あつらふも頼むれ

かまほろほろ秋まほしむれ
まほしむれ秋あつらふも頼むれ
かまほろほろ秋まほしむれ
秋まほしむれ秋あつらふも頼むれ
かまほろほろ秋まほしむれ
秋まほしむれ秋あつらふも頼むれ

志る毎海や瀬なる流
かゝるは波を月をさしやる流
まじりまじり袖ねるを
風を流るる流をさる母乃
らまじり袖ねるをさる母乃
人きつり日の流をさる母乃
けさるまじり袖ねるをさる母乃
夕なは流るる流をさる母乃
思ひ流るる流をさる母乃
あまんと流るる流をさる母乃
色みみまじり袖ねるをさる母乃
うらみの流るる流をさる母乃
人の流るる流をさる母乃

枕のりき行のしま

くまのりき行のしま

い田のりき行のしま

此風時

よまじ

よまじ

なじ

くまのりき行のしま

くまのりき行のしま

侍

此



跡見学園女子大学短期大学部図書館

〒031-3943 1368



1001925641

